

JSAF INTERNATIONAL SERIES

和歌山インターナショナルレガッタ 2012

兼

2012年 RS:X 級全日本選手権大会 RS:X 全日本ユース選手権大会

第1回 全国中学校テクノ293選手権大会

第1回 全国高等学校テクノ293選手権大会

レース公示

1. 主催団体

主催

公益財団法人日本セーリング連盟 (JSAF 承認申請中)

運営

和歌山県セーリング連盟、NPO法人和歌山セーリングクラブ

後援 (予定)

日本470クラス協会、日本レーザークラス協会、日本ウインドサーフィン連盟

2. 規則

2.1 2009-2012 セーリング競技規則 (以下 RRS とする) 定義された「規則」。

2.2 RRS 付則 P を適用する。

2.3 クラスルールと帆走指示書で矛盾する点は、帆走指示書の記載事項を優先適用する。

3. 広告

主催者広告を予定しており、受付時までには大会広告の要求があった場合、期間中、提示しなければならない。

4. 競技種目

オリンピッククラス：男女 470、男女 RS:X、男子レーザー、女子ラジアル

ユースクラス：420、ラジアル、RS:X、テクノ293

5. 参加資格

5.1 2012年度日本セーリング連盟会員の者。

5.2 各クラス協会会員

参加選手は当該艇種別協会会員登録済の者で、(公財)日本セーリング連盟、艇種別協会、都道府県セーリング(ヨット)連盟のいずれかの推薦を受けた者。

5.3 5.1および5.2については日本国籍者のみに適用する

5.4 ユースクラスについては2012年12月31日で19歳未満の者とする。

5.5 全国中学校・高等学校テクノ293選手権大会の参加資格は別紙1に定める。

6. 参加申込

所定の参加申込書で、2012年10月15日(月)までに必着で、eメール、FAXにて申し込むこと。 **本項は締め切り日が10月20日(土)まで延期となりました。**

なお、サポートボートを使用する場合は、サポートボートの登録を大会受付で行うこと。

申込み先

ナショナルトレーニングセンター (和歌山セーリングセンター)

TEL 073-448-0251

FAX 073-494-3252

Mail info@wakayama-sailing.org

7. 参加料

7.1 オリンピッククラス シングルハンド 14,000円

ダブルハンド 22,000円

ユースクラス シングルハンド 8,000円

ダブルハンド 14,000円

7.2 2012年10月16日以降のエントリーについては参加料を2倍とする。

本項はエントリー締め切り日延期により削除となりました。

7.3 参加料は大会受付時に日本円にて支払うこと。

8. 競技日程

《オリンピッククラス》

10月24日

09:00～18:00 大会受付、大会計測

10月25日

08:00～10:00 大会受付、大会計測

10月25日13:00～ オープニングシリーズ（9レースを予定）

10月28日12:00

10月28日13:00以降 メダルレース

《ユース&オープンクラス》

10月26日

08:00～10:00 大会受付、大会計測

10月26日13:00～ オープニングシリーズ（6レースを予定）

10月28日12:00

10月28日13:00以降 メダルレース

《全てのクラス》

10月28日

11:00以降にオープニングシリーズの予告信号が発せられることはない。

メダルレース終了後、表彰式・閉会式を行う。

9. 計測

9.1 大会計測を実施する。参加艇は、計測証明書を受付時に提示すること。

9.2 セールは、事前にオフィシャルメジャーラーによる計測を受けていなければならない。

9.3 大会期間中、陸上や海上でインスペクションを行うことがある。

10. 帆走指示書

大会受付時に配布する。

11. 開催地

和歌山市和歌山マリーナシティ「ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）」及び和歌浦湾

12. コース

12.1 添付1図にレースエリアの場所を示す。

12.2 コースはトラペゾイドコースまたはソーセージコースのいずれかとする。

13. 得点

13.1 付則Aに基づく。

14. 安全

14.1 海上では常に適当な救命胴衣（ライフジャケット）を着用しなければならない。ウェットスーツおよびドライスーツは、適当な個人用浮力体と見なさない。もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。これはRRS40を変更している。

15. 支援艇

15.1 サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。

a) 参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。申請、許可なき艇の出艇、および定員の半数を超える乗艇は認められない。

b) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。

c) ハーバーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、個人またはクラブ単位で行うこと。

d) サポートボートは、ヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していなければならない。

15.2 運行についてレース委員会の指示に従わなかった場合は、運行の停止を命じることがある。

15.3 海上でレース委員会からサポートボートへの支援要請は、運営艇に『ピンク色』旗を掲揚して通告する。

16. 賞

16.1 各クラス参加艇数に応じてメダルもしくは盾を授与する。

17. 免責及び保険

17.1 本大会に参加する選手は自己の責任においてレースに参加するものとする。RRS4 参照。

17.2 本大会の主催団体等は、本大会の前後および期間中に発生した人的事故（傷害・死亡等）ならびに物的事故（損傷・盗難等）について、その責任を一切負わないものとする。

17.3 レース参加選手は自己及び第三者への賠償を補償できる5,000万円以上の保険に加入し、大会受付時に保険証券（写し可）を持参しなければならない。

18. その他

18.1 本大会はドーピング検査対象大会とする。

18.2 本大会の公用語は、英語とする。

19. 大会事務局

ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地

TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252

Mail info@wakayama-sailing.org

大会WEBサイト（和歌山セーリングクラブホームページ内）

<http://www.wakayama-sailing.org>

和歌山セーリングセンター 営業時間9:00～17:00 火曜日定休日

以下は、NORに含まれない情報です。

チャーター艇

チャーターボートはレーザー、ラジアル、420を用意する。海外からの参加選手には470についても用意する

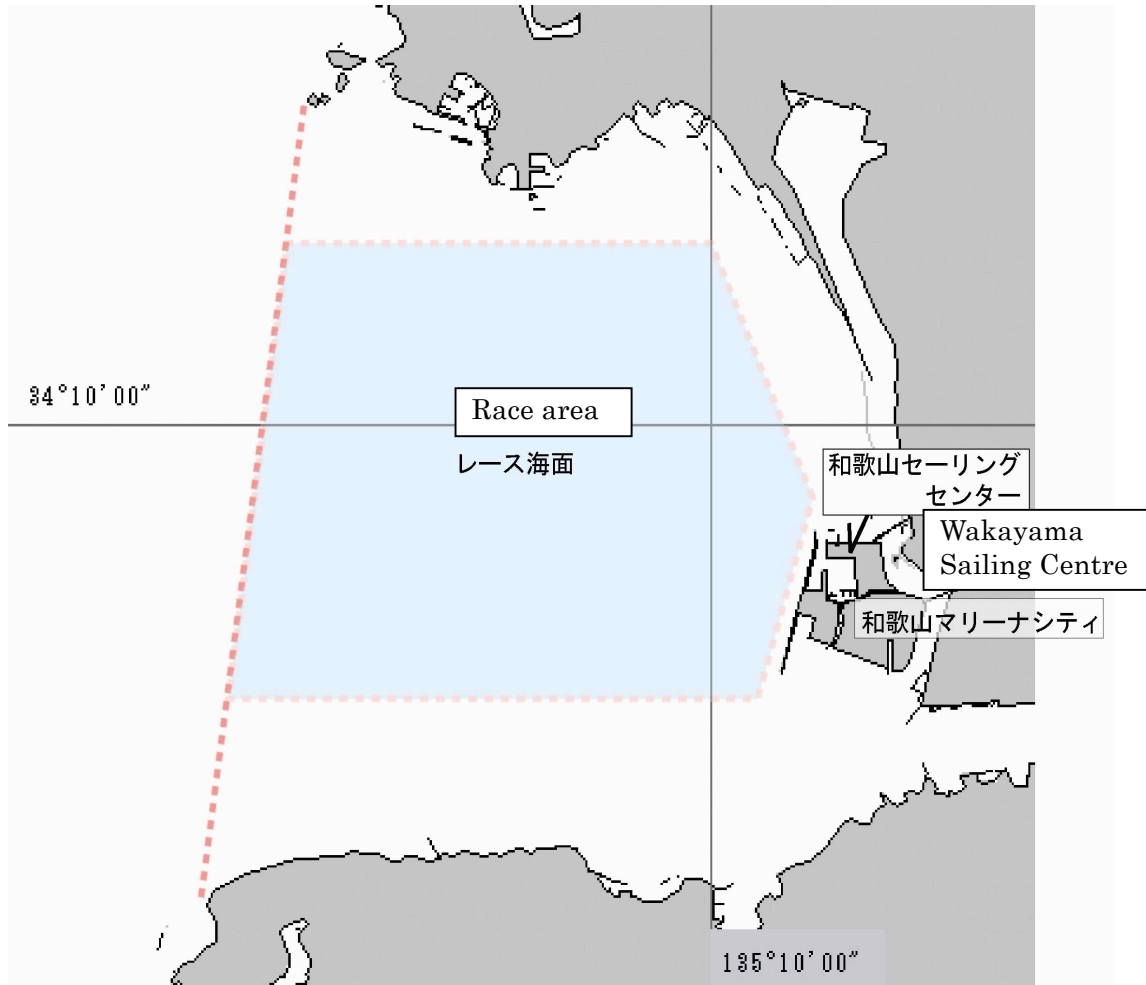
チャータを希望する選手は下記のアドレスまでご連絡ください。

info@wakayama-sailing.org



本事業はスポーツ振興基金の助成を受けて行われます

添付図1 「レースエリア」



別紙① 全国中学校・高等学校テクノ 293 選手権大会 参加資格

大会名：第1回全国中学校テクノ 293 選手権大会
第1回全国高等学校テクノ 293 選手権大会

参加資格：

全国高等学校テクノ 293 選手権大会

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在学する生徒であること。
- (2) 年齢は、平成6年4月2日以降に生まれたものとする。
- (3) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (4) 平成24年度（公財）日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン連盟の会員であること。

全国中学校テクノ 293 選手権大会

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する中学校に在学する生徒であること。
- (2) 年齢は、平成9年4月2日以降に生まれたものとする。
- (3) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
- (4) 平成24年度（公財）日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン連盟の会員であること。

クラスルールへの追加

- (1) 全国中学校テクノ293選手権大会及び全国高等学校テクノ293選手権大会での年齢/性別ディヴィジョンについては、開会実施要項参加資格を適用する。
- (2) セール及びクラス識別については、全国中学選手権はU-15クラスを、全国高校選手権U-17クラスを適用する。